

CASE

6

## 一般求人に応募し、リハビリテーション病院で マッサージ師として活躍

### 医療法人社団一志会 池田リハビリテーション病院

#### PROFILE

事業所 医療法人社団一志会 池田リハビリテーション病院



所在地／富山県黒部市  
事業概要／外来、入院、通所、訪問によるリハビリテーションサービス及び介護予防、認知型対応サービスを提供。

本人



みずぐち さとし  
水口 諭 さん  
年齢／33歳 障害の程度／障害等級4級

#### これまでの経緯

先天性白内障による弱視。視力は両眼とも0.06程度。細かい文字は読みにくく、暗い場所では見えにくい。  
盲学校で、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の資格を取得。卒業後、整形外科病院にマッサージ師として11年間勤務していたが、事業縮小により離職。  
2008年11月から、池田リハビリテーション病院に勤務。

#### 雇用までの道のり

##### 求人ハローワークに相談

池田リハビリテーション病院は、立山連峰を一望できる黒部地域に位置する総合リハビリテーション施設です。

入院患者に対して機能訓練を行い日常生活の自立を目指すとともに、高齢化が進む社会のニーズにあわせて通所リハビリテーションサービスや居宅介護支援事業にも力を入れています。リハビリテーションにおいては、理学療法、作業療法、言語療法はもちろんのこと、物理療法にも力を入れており、3人のマッサージ師を雇用しています。

CHECK!  
P15 用語解説「物理療法」参照

2008年、3人のマッサージ師のうちの1人が高齢となり退職したので、サービスの質を維持するためにハローワークに求人を出しました。

一方、水口さんは盲学校を卒業したあと、マッサージ師として整形外科病院に勤務し11年が経過していましたが、病院の事業縮小のため職を離れることになりました。

近年、健康保険制度におけるマッサージ施術の点数引き下げや、電子カルテ導入による業務遂行の困難さなどによって、視覚障害のあるマッサージ師を取り巻く状況は厳しさを増しており、水口さんも、「マッサージ師の求人は少ないので広い範囲で探さなければならない」という覚悟でハローワークに相談しました。

##### 面接で熱意が認められる

ハローワークで求人を探したところ、マッサージ師の求人は4件だけでした。その中に、池田リハビリテーショ

ン病院の求人がありました。障害者用求人ではなく一般求人で、健常者の欠員補充ということでしたが、職業相談を行ったハローワーク魚津の担当者が水口さんの積極性や熱意にうたれ、病院に働きかけて、面接の運びとなりました。

面接をした樋口理事は、「すでに全盲のマッサージ師を1名雇用しているので、視覚障害者を受け入れる態勢はできていました。ただ、マッサージ師3名のうち2名が視覚障害者となると他のスタッフに負担がかかるのではないかと不安も持っていました。しかし水口さんと面接をしてみて、それまで面接したどの健常者よりも熱意が感じられ、経験もあり穏やかな人柄であることから、採用を決めました」と話しています。

##### スタッフとの連携を大切に業務に邁進

水口さんは弱視のため、細かい文字が読みにくく、暗いところでは見えにくい状態です。常にルーペを携帯し、必要に応じて使用するようになっています。病院では、一緒に



勤務している全盲のマッサージ師の方に対してスタッフが掲示物や回覧物を読み上げることが日常になっており、それを聞いて自然に情報を得ているところもあるそうです。

また、患者は身体に障害のある方や高齢の方が多いこともあって、院内はバリアフリー化され、常に安全性に配慮しており病院機能評価の認定病院となっています。院内の移動等では水口さんも全盲のマッサージ師の方も困ることはないそうです。

水口さんは、近隣の都市から公共交通機関を利用し通勤しています。天候の悪い日や暗い夜道などは、同じ方向に帰るスタッフが声をかけたり、最寄りの駅まで同行することもあるようです。

水口さんの職務は、外来患者を中心に通所リハビリサービスやデイサービスの利用者に対してマッサージを施術することです。大半の外来患者やサービス利用者は病院の送迎バスを利用しているため、バスの時間を考慮しながら効率よくリハビリメニューを受けてもらえるように、理学療法士や作業療法士、言語療法士、リハビリ助手などリハビリに関わるスタッフと連携しながら業務を進めています。そのためにも、話しかけられるのを待っているのではなく、みずから積極的にコミュニケーションをとるように努めているそうです。

##### 患者の視点に立った提案で より地域に密着した病院に

水口さんと一緒に働くリハビリ助手の山岸さんは、「水口さんは目的意識を持って働いています。スタッフの間でも礼儀正しく、前向きで熱心な姿は患者さんからも評判が良いです」と水口さんの勤務ぶりを話してくれました。

「患者様の多くは高齢で慢性疾患を持っており、長く通院している人たちです。マッサージを受けて身体が楽になり、マッサージを受けながらコミュニケーションをすることで気持ちが楽になると、理学療法や作業療法など他のリハビリメニューにも気持ちよく臨むことができるので、マッサージは非常に良い効果があるのです」と樋口理事は言います。

水口さんは、こうしたマッサージの効果をよく理解したうえで患者に接するかたわら、みずからの障害も参考にしながら、患者の視点に立った提案をしています。高齢の患者も小さな文字は読みにくいので、たとえば、院内の掲示

#### 用語解説

##### 物理療法

理学療法の一つであり、生体に温熱、電気、光線などの物理的なエネルギーを与えて、疾患の治療や予防を行うものです。マッサージも物理療法の一つです。



山岸さんとその日の施術内容を確認

物の文字を大きくしたり、読みやすい位置に貼り変えたりしました。

一方、水口さんもマッサージ師の役割を理解している病院にめぐり会えて本当に良かったと感じています。勤務して1年が経過しましたが、治療だけの医療現場としてだけでなく、地域にとっての憩いの場となるような環境を作りたいという思いをもって、日々仕事に励んでいます。

#### MESSAGE

##### 患者様から愛され 選ばれる病院に



病院長  
いけだ いちろう  
池田 一郎 さん

当院は、リハビリテーションの専門性を高め、地域に根ざした医療サービスを提供しています。「患者様から愛され、選ばれる病院」をめざし、幅広いサービスの質の向上を図るよう努めています。

障害者もその一役を担い、水口さんも持てる技術を最大限発揮しています。

##### 前向きな姿勢が 他の職員にも波及



理事  
ひぐち まさこ  
樋口 町子 さん

当院にはマッサージ師が3人いましたが、1人が高齢になり退職したためハローワークに求人を出しました。障害者用の求人ではありませんでしたが、ハローワークから勧められ水口さんの面接を行いました。非常に前向きな姿勢であることやこれまでのキャリアを評価し、当院でも力を発揮してもらえと思って採用を決めました。勤務して1年が経過しますが、何事に対しても熱心に取り組む水口さんの姿勢は他の職員にも良い影響を与えています。

I 視覚障害者が活躍する職場

II 視覚障害者とは

III 職場における配慮事項

IV 視覚障害者に役立つ支援機器

V 視覚障害者のガイド(誘導)方法

VI 支援制度

VII 支援機関

VIII 統計資料